

# 大雨・洪水警報の危険度分布

～ 自らの命は、自ら守る ～

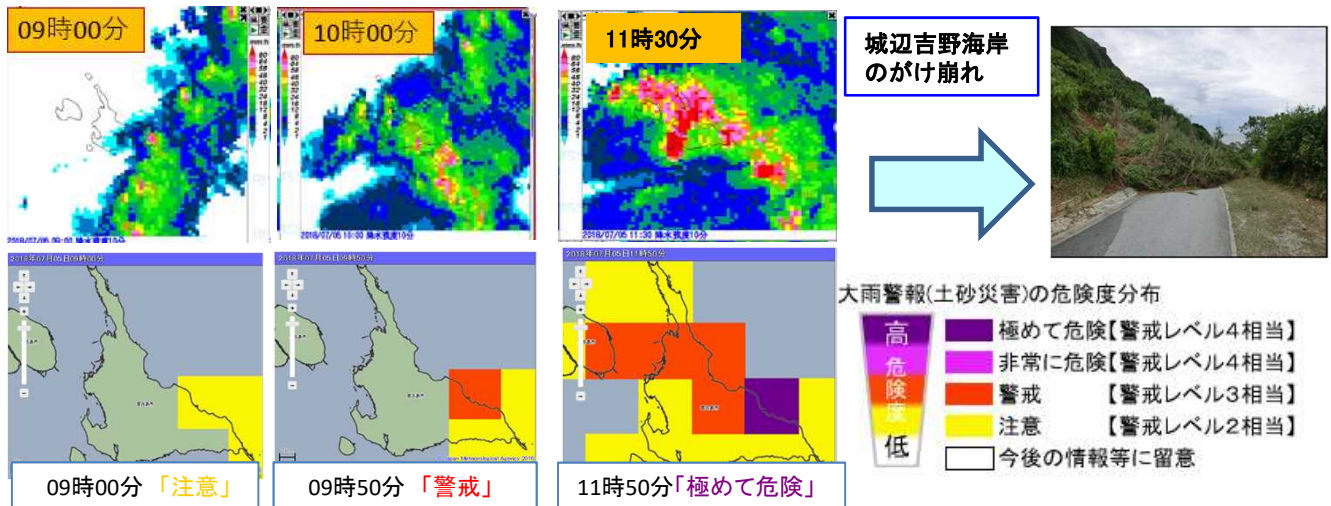
**大雨・洪水警報の危険度分布**は、大雨による土砂災害、浸水害、洪水災害の発生による危険度の高まりを、**5段階に色分けして示す情報**です。地図上で1km四方の領域(メッシュ)で常時10分毎に更新しており、**大雨警報**(土砂災害、浸水害)、**洪水警報**(洪水災害)や**土砂災害警戒情報**が発表されたときには、**どこで危険度が高まっているかを把握することが出来ます**。

危険度分布(土砂災害)へのリンク先: <https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>

## ◇「危険度」を色分けで表示 (以下は、「土砂災害」の事例です。)

「濃い紫色(極めて危険)」が出現した場合、**土砂災害警戒区域等**では、過去の重大な土砂災害発生時に匹敵するきわめて危険な状況で、命に危険が及ぶような土砂災害がすでに発生しているもおおかしくありません。

2018年7月5日に城辺吉野海岸で発生した土砂災害の土砂判定を「**大雨警報(土砂災害)の危険度分布**」で見ると、危険度分布は朝9時の「**黄色(注意)**」から10時頃に強い雨で危険度分布は「**赤色(警戒)**」となり、11時からの激しい雨で11時50分に「**濃い紫色(極めて危険)**」の状態となりました。



2018年7月5日の雨雲レーダー(上図)と危険度分布(下図) 城辺吉野海岸での土砂災害(右側図)

## 【危険度の色と避難行動】

### ◇土砂災害警戒区域等にお住まいの方へ

日頃から、早めの避難を心がけていただき、高齢者の方は、遅くとも「**赤色(警戒)**」が出現した時点で、一般の方は遅くとも「**うす紫色(非常に危険)**」が出現した時点で速やかに避難を開始し、「**濃い紫色(極めて危険)**」に変わるまでに避難を完了しておく必要があります。

色が持つ意味	住民等の行動の例※1	内閣府のガイドラインで発令の日とされる避難情報	相当する警戒レベル※2
<b>極めて危険</b> すでに土砂災害警戒情報の基準に到達	過去の重大な土砂災害発生時に匹敵する <b>極めて危険</b> な状況。命に危険が及ぶ土砂災害が <b>すでに発生</b> しているもおおかしくない。 <b>この状況になる前に</b> 土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域の外の少しでも安全な場所への <b>避難を完了しておく必要がある</b> 。	<b>避難指示(緊急)</b>	<b>4</b> 相当
<b>非常に危険</b> 2時間先までに土砂災害警戒情報の基準に到達すると予想	命に危険が及ぶ土砂災害がいつ発生してもおおかしくない <b>非常に危険</b> な状況。 <b>速やかに</b> 土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域の外の少しでも安全な場所への <b>避難を開始する</b> 。	<b>避難勧告</b>	
<b>警戒(警戒級)</b> 2時間先までに警戒基準に到達すると予想	<b>避難の準備が整い次第</b> 、土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域等の外の少しでも安全な場所への <b>避難を開始</b> 。 <b>高齢者等</b> は速やかに <b>避難を開始する</b> 。	<b>避難準備・高齢者等避難開始</b>	<b>3</b> 相当
<b>注意(注意報級)</b> 2時間先までに注意報基準に到達すると予想	ハザードマップ等により避難行動を確認する。今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に注意する。特に、危険度分布をこまめに確認する。	—	<b>2</b> 相当
今後の情報等に留意	今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意する。	—	—

宮古島地方気象台

検索

宮古島地方気象台ホームページ  
<https://www.jma-net.go.jp/miyako/>



お問い合わせ先: 宮古島地方気象台 TEL: 0980-72-3054 (平日のみ/8:30~17:15)